



福岡医発第1798号(地)

平成30年9月19日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会長 松 田 峻一良

(公 印 省 略)

成人の侵襲性細菌感染症サーベイランスの構築に関する研究について

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、標記研究につきましては、平成28年8月10日付福岡医発第1355号(地)にて貴会宛てご連絡いたしました。

侵襲性髄膜炎菌感染症については、国内症例数が他疾患に比較して少ないことから、十分な疫学解析ができない可能性があります。このため、成人症例に加え、小児症例を当該研究の対象に含める旨、厚生労働省健康局結核感染症課より福岡県保健医療介護部がん感染症疾病対策課を通じて別添のとおり連絡がありました。

なお、具体的な内容については、本研究の研究代表者又は分担研究者から協力医療機関に対し直接連絡させていただく予定となっております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解のうえ、貴会会員に対し、引き続きのご協力につきまして周知方よろしくお願いいたします。

小郡三井医師会より

感染症対策担当理事 田中泰之
会長 島田昇二郎

30疾病第2119号

平成30年9月7日

公益社団法人福岡県医師会長
公益社団法人福岡県病院協会
一般社団法人福岡県私設病院協会
公益社団法人全国自治体病院協議会福岡県支部長
一般社団法人福岡県精神科病院協会

殿

福岡県保健医療介護部長
(がん感染症疾病対策課感染症対策係)



成人の侵襲性細菌感染症サーベイランスの構築に関する研究について

本県の保健医療行政の推進につきましては、平素から格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記について、厚生労働省健康局結核感染症課から別添のとおり通知がありましたのでお知らせいたします。

つきましては、貴会会員に対し、侵襲性髄膜炎菌感染症について、成人症例に加え、小児症例を研究対象に含めることとなった旨及び引き続きの御協力につきまして周知していただきますようお願いいたします。

－問合せ先－

保健医療介護部がん感染症疾病対策課
感染症対策係 諫山

TEL 092-643-3268 FAX 092-643-3331



事 務 連 絡
平成 30 年 7 月 30 日

各 { 都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区 } 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康局結核感染症課

成人の侵襲性細菌感染症サーベイランスの構築に関する研究について（協力依頼）

標記について、平成 28 年 7 月から「厚生労働科学研究費補助金（新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業）」において、成人の侵襲性肺炎球菌感染症、侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、劇症型溶血性レンサ球菌感染症の 4 疾病に関して、感染症発生動向に対応する病原体情報の収集等を目的とした「成人の侵襲性細菌感染症サーベイランスの構築に関する研究」（研究代表者：大石和徳、URL：<http://www.niid.go.jp/niid/ja/ibi.html>）には、平成 28 年度から全国の自治体の皆様にご協力いただいているところです（研究期間は平成 31 年 3 月までの予定）。

侵襲性髄膜炎菌感染症については、国内症例数が他疾患に比較して少ないことから、十分な疫学解析ができない可能性があります。このため、成人症例に加え、小児症例を当該研究の対象に含めることとしました。ついては、本研究事業に対して、昨年度に引き続いて研究期間における分離菌株（血液、髄液等から分離）及び症例の追加の臨床情報を提供いただきますよう、貴職管内の医療機関に協力依頼をお願いします。

なお、本件に係る具体的な内容については、追って、本研究の研究代表者又は分担研究者から直接連絡させていただく予定です。その他、詳細については、下記にお問い合わせ願います。

記

研究課題名：「成人の侵襲性細菌感染症サーベイランスの構築に関する研究」

研究代表者：大石 和徳（おおいし かずのり）

研 究 機 関：国立感染症研究所 感染症疫学センター

連 絡 先：電話番号：03-5285-1111（内線 2501）

F A X：03-5285-1129

以上